

マレーシアにおける規格の認証体制の整備等に係る調査（中間報告）



2021年12月22日

第5回 コールドチェーン物流サービス規格（JSA-S1004）に関する普及検討委員会

調査報告（中間報告）

- ①マレーシアの認証体制の整備に関する調査について
- ②JSA-S1004規格の相互承認のあり方に関する調査について

調査報告（中間報告）

①マレーシアの認証体制の整備に関する調査について

調査① I. 認証機関の実態について

調査 内容

マレーシアにおける認証機関をリストアップし、アンケートを通して認証活動、規模等を把握し、JSA-S1004の認証に対する能力等を調査する。また、その中の有力な認証機関に対し、JSA-S1004の認証に対する意向及び課題等についてヒアリングを行う。

マレーシア標準局について

マレーシア標準局（The Department of Standards Malaysia : DSM）は、1986年にマレーシア国際貿易産業省（Ministry of International Trade and Industry:MITI）に設置された規格の整備と認定を行う機関である。国家規格（MS:Malaysian Standards）の開発や促進を担い、試験所、認証機関、検査機関など適合性評価機関の認定を実施している。

25の国家規格委員会があり、それぞれにアルファベットの名前をつけて担当分野について規格を整理しており、物流については、包装と物流を所管する「K」の国家規格委員会がある。

国家規格委員会（National Standards Committee,NSC）		
A	農業	Aguriculture
B	化学薬品・材料	Chemicals and Materials
C	消費者利益	Consumer Interests
D	建築物、建設及び土木工学	Buildings,Construction and Civil Engineering
E	発電、送電及びエネルギーの供給	Power Generation,Transmission and Distribution of Energy
F	機械工学	Mechanical Engineering
G	情報技術、通信及びマルチメディア	Information Technology,Communications and Multimedia
H	石油・ガス	Petroleum and Gas
I	ハラール規格	Halal Standards
J	プラスチック・プラスチック製品	Prastics and Plastic Products
K	包装・物流	Packaging and Logistics
L	輸送	Transport
M	火災安全	Fire Safty
N	ゴム・ゴム製品	Rubber and Rubber Products
P	金属材料・銅片	Metallic Materials and Semi-Finished Products
Q	繊維製品	Textiles and Apparels
R	医療機器・医療施設	Medical Devices and Facilities for healthcare
S	電気・電子機器及び付属品	Electrical and Electronics Equipments and Accessories
T	観光・展示会及びホスピタリティサービス	Torism,Exhibition and Hospitality Services
U	食品	Food and Food products
V	木材・木材製品及び木造	Timber, Timber Products and Timber Structures
W	労働安全・衛生	Occupational Safety and Health
X	パーム油及びその製品	Oil Palm and its Prducts
Y	品質・組織管理	Quality and Organisational Management
Z	環境管理	Environmental Management

マレーシア標準局HP及び資料：「物流サービス規格策定に関するプロセス調査」（国土交通省/2020年）より作成

調査報告（中間報告）

①マレーシアの認証体制の整備に関する調査について

調査① I. 認証機関の実態について

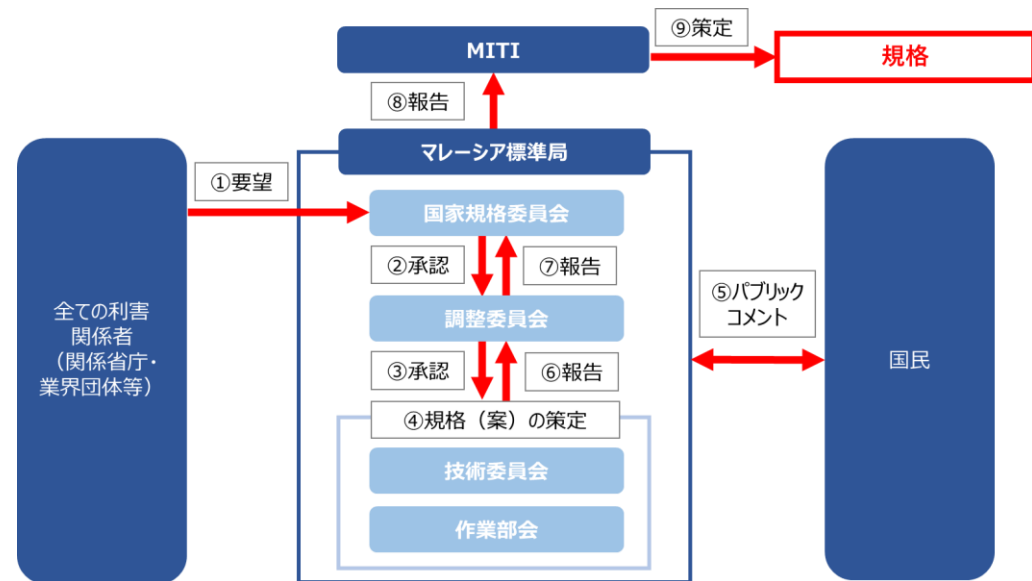
国家規格化のプロセス

マレーシアの国家規格は、マレーシア標準局が関係省庁や業界団体など国外を含むすべての利害関係者の要望を受けて、国家規格委員会において検討される。

国家規格委員会で承認された要望は、関係機関で検討する調整委員会を経て、技術委員会・作業部会において規格（案）が策定される。

規格（案）はパブリックコメントを経て国家規格委員会で承認され、マレーシア国際貿易産業省（Ministry of International Trade and Industry: MITI）に報告され規格として公示される。

なお、規格開発に係る期間は12～18ヶ月程度で、ISOやIEC等の国際規格を採用する場合には4～9ヶ月程度を要する。



調査報告（中間報告）

①マレーシアの認証体制の整備に関する調査について

調査① I. 認証機関の実態について

認証機関の認定プロセス

マレーシア標準局は、認証機関認定スキーム（The Scheme For The Accreditation Of Certification Bodies/以下ACBスキーム）に則り、認証機関の評価及び認定を行っている。

1. 認証機関より申請書の提出後、基本情報を確認し受理
2. 審査をステージ1～3に分けて実施
 - ステージ1：文書審査（システム評価もしくは適合性監査）
 - ステージ2：事前評価（任意）
※申請者は事前評価の実施を要求できる
 - ステージ3：コンプライアンス評価（現地審査）
※マレーシア標準局の認定基準に則り実施され、監査の立ち会いも含まれる
3. 認定審査委員会（Accreditation Review Panel）は評価報告書のレビューを実施し勧告を行う
4. 事務局長による認定の決定
5. 認定の維持の為、認定された認証機関は、マレーシア標準局の要求事項を継続的に満たしているか監視及び評価される。（サーベイランス）
6. 認定周期（5年間）の最後の年に、再審査が行われる
7. 認定維持活動の一部として認証監査の立ち会いが実施される

申請書の提出

文書審査

..... ステージ1

事前評価（任意）

..... ステージ2

コンプライアンス評価

..... ステージ3

評価報告書のレビュー

認定の決定

サーベイランス

再審査

認証監査の立ち会い

マレーシア標準局HPより作成

調査報告（中間報告）

①マレーシアの認証体制の整備に関する調査について

調査① I. 認証機関の実態について

マレーシア標準局より認定を受けている認証機関について

- マレーシア標準局より認定を受けている認証機関は54団体（2021年11月時点）である。
- マレーシア標準局より認定を受けている認証機関のうち、品質マネジメント・環境マネジメント・食品安全マネジメントなど食品物流にかかる規格（ISO、HACCP、FSSC認証等）の認証を実施している機関は下記のとおりである。

→JSA-S1004を認証することが可能であると思われる認証機関

品質・環境・食品安全等マネジメントに係る規格を認証する機関

SIRIM QAS International Sdn. Bhd.	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム
	ISO 14000 : 環境マネジメントシステム
	ISO 22000:食品安全マネジメントシステム
	ISO 28000:サプライチェーンセキュリティマネジメント
	ISO 39001:道路交通安全マネジメントシステム
Intertek Certification International Sdn. Bhd.	MS 1480 (HACCP)
	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム
	ISO 14000 : 環境マネジメントシステム
	ISO 22000:食品安全マネジメントシステム
SGS (Malaysia) Sdn Bhd.	HACCP
	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム
	ISO 14000 : 環境マネジメントシステム
	ISO 22000:食品安全マネジメントシステム
	FSSC 22000:食品安全システム認証
CARE Certification International (M) Sdn. Bhd.	HACCP
	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム
KGS Certification Sdn. Bhd.	ISO 14000 : 環境マネジメントシステム
	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム
	ISO 14000 : 環境マネジメントシステム
	ISO 22000:食品安全マネジメントシステム
	FSSC 22000:食品安全システム認証
	HACCP & MS 1480

NIOOSH Certification Sdn. Bhd.	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム
	ISO 14000 : 環境マネジメントシステム
	ISO 22000:食品安全マネジメントシステム
	MS 1480 (HACCP)
Bureau Veritas Certification (Malaysia) Sdn. Bhd.	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム
	ISO 14000 : 環境マネジメントシステム
	ISO 22000:食品安全マネジメントシステム
Control Union (Malaysia) Sdn. Bhd.	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム
	ISO 14000 : 環境マネジメントシステム
	ISO 22000:食品安全マネジメントシステム
	FSSC 22000:食品安全システム認証
United Certification Services Sdn. Bhd.	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム
	ISO 14000 : 環境マネジメントシステム
	ISO 22000:食品安全マネジメントシステム
DQS Certification (M) Sdn. Bhd.	HACCP
	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム
	ISO 14000 : 環境マネジメントシステム
	ISO 22000:食品安全マネジメントシステム
	FSSC 22000:食品安全システム認証
	HACCP

各社HPより作成

調査報告（中間報告）

①マレーシアの認証体制の整備に関する調査について

品質・環境・食品安全等マネジメントに係る規格を認証する機関

Prima Cert International Sdn. Bhd.	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム	AJA EQS Certification (M) Sdn. Bhd.	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム
	ISO 14000 : 環境マネジメントシステム		ISO 14000 : 環境マネジメントシステム
Synergy Certification Sdn. Bhd.	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム	GH Certification Sdn. Bhd.	ISO 22000:食品安全マネジメントシステム
	ISO 14000 : 環境マネジメントシステム		ISO 9001 : 品質マネジメントシステム
	ISO 22000:食品安全マネジメントシステム	Lloyd's Register of Shipping (M) Bhd.	ISO 14000 : 環境マネジメントシステム
TUV NORD (Malaysia) Sdn. Bhd.	HACCP		ISO 9001 : 品質マネジメントシステム
	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム		ISO 14000 : 環境マネジメントシステム
	ISO 14000 : 環境マネジメントシステム		ISO 22000:食品安全マネジメントシステム
	ISO 22000:食品安全マネジメントシステム		HACCP/MS 1480 (HACCP)
TUV SUD (Malaysia) Sdn. Bhd.	FSSC 22000:食品安全システム認証		ISO 28000:サプライチェーンセキュリティマネジメント
	HACCP		ISO 39001:道路交通安全マネジメントシステム
BSI Services Malaysia Sdn. Bhd.	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム	Trans Certification International Sdn. Bhd.	FSSC 22000:食品安全システム認証
	ISO 14000 : 環境マネジメントシステム		ISO 9001 : 品質マネジメントシステム
	ISO 22000:食品安全マネジメントシステム	Pearl Certification Sdn. Bhd.	ISO 14000 : 環境マネジメントシステム
	FSSC 22000:食品安全システム認証		ISO 22000:食品安全マネジメントシステム
Kiwa International Certifications (M) Sdn. Bhd.	HACCP		HACCP
	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム	WCS Certification Services (M) Sdn Bhd	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム
	ISO 14000 : 環境マネジメントシステム		ISO 14000 : 環境マネジメントシステム
	ISO 22000:食品安全マネジメントシステム		ISO 22000:食品安全マネジメントシステム
	ISO 39001:道路交通安全マネジメントシステム		FSSC 22000:食品安全システム認証
	FSSC 22000:食品安全システム認証	AGM Certification Sdn. Bhd.	MS 1480 (HACCP)
Platinum Shauffmantz Veritas Sdn. Bhd.	HACCP/MS 1480 (HACCP)		ISO 9001 : 品質マネジメントシステム
	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム	BM Trada (Malaysia) Sdn. Bhd.	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム
	ISO 14000 : 環境マネジメントシステム		ISO 14000 : 環境マネジメントシステム
Independent European Certification (M) Sdn. Bhd.	ISO 22000:食品安全マネジメントシステム	Department of Skills Development (Jabatan Pembangunan Kemahiran)	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム
	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム		
	ISO 14000 : 環境マネジメントシステム		
	MS 1480 (HACCP)	Fides Certification (M) Sdn. Bhd.	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム
MY CO2 Certification Sdn. Bhd.	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム		ISO 14000 : 環境マネジメントシステム
	ISO 22000:食品安全マネジメントシステム		ISO 22000:食品安全マネジメントシステム
	MS 1480 (HACCP)	Forest Research Institute Malaysia (FRIM)	HACCP
CI International Certification Sdn. Bhd.	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム		
	ISO 14000 : 環境マネジメントシステム	Global Gateway Certifications Sdn. Bhd.	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム
	ISO 22000:食品安全マネジメントシステム		ISO 14000 : 環境マネジメントシステム
	MS 1480 (HACCP)	MR3 Certification International Sdn. Bhd.	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム
NQA CERTIFICATION SERVICES (M) SDN. BHD.	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム		ISO 14000 : 環境マネジメントシステム
	ISO 14000 : 環境マネジメントシステム	Newera International Certification Sdn. Bhd.	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム
	ISO 22000:食品安全マネジメントシステム		ISO 14000 : 環境マネジメントシステム
	MS 1480 (HACCP)	NQA CERTIFICATION SERVICES (M) SDN. BHD.	ISO 9001 : 品質マネジメントシステム
			ISO 14000 : 環境マネジメントシステム
			ISO 22000:食品安全マネジメントシステム
			HACCP

調査報告（中間報告）

①マレーシアの認証体制の整備に関する調査について

調査① II．日系及び現地物流事業者の規格の認証取得に対する考え方について

調査結果

- ✓ 審査のためのガイドラインを活用することにより、コールドチェーン物流という特殊分野の規格の審査をスムーズに行うことが可能となるため、受審者としても安心
- ✓ 規格を受審するにあたり、専門部署の設置及び審査に対応できる専門スタッフの配置が必要
- ✓ 規格を普及させる為には、国家規格化だけでは物流事業者による取得は見込めないため、減税等の国からの支援やインセンティブ付与が必要
- ✓ 国家規格の強制化あるいは他の政策と連携させ本規格の認証取得者を優遇させる状況が必要
- ✓ 政府が進める政策（例：フードバンク構想）との連携
- ✓ JSA-S1004等コールドチェーン物流規格を普及させるためには、フードロスの削減等の観点から ESG やSDGsにおける課題解決に貢献するという考え方をアピール
- ✓ 物流事業者以外にも小売業者等に対してもアピール
- ✓ 政府等により規格取得事業者を公表

調査報告（中間報告）

①マレーシアの認証体制の整備に関する調査について

調査① Ⅲ. マレーシア政府による国家規格化の現状及び認証機関の実態について

調査 内容

マレーシア運輸省やマレーシア標準局に対し、JSA-S1004の国家規格化の動向、取得促進のためのインセンティブ策、認証体制の整備等についてアンケート及びヒアリング調査を行う。

ヒアリング結果：マレーシア運輸省

1. マレーシアにおける国家規格化のプロセス及びスケジュール案

マレーシア運輸省にヒアリングした結果、国家規格化において以下のプロセス及びスケジュール案が想定されるとのことだった。

①関係官庁（※）による会議で国家規格化の承諾取得【21年12月末迄】

（※Ministry of International Trade and Industry及び傘下機関, Ministry of Health, Ministry of Agriculture and Agro-Based Industry等）

②①で承諾された内容につき運輸省内での承諾取得

③DSM(The Department of Standards Malaysia)へ国家規格化開始作業の通知

④委員会の開催（構成員：政府関係者、業界団体、有識者）

★現状、JSA-S1004の規格の内容をそのまま国家規格化すると思われるが、マレーシアの慣習等を考慮し項目の加筆・修正の可能性あり

⑤国家規格の策定【23年第一四半期頃】

2. その他

- ・国家規格の策定後は、セミナー及びSNS等を通じて普及活動を実施するとともに、事業者へ直接取得メリットを伝えることで普及促進を促す手段が考えられる
- ・インセンティブ策については、運輸省単独で決めることはできないが、検討を開始する

2. 調査報告（中間報告）

②JSA-S1004規格の相互承認のあり方に関する調査について

調査② I . JSA-S1004と国内規格等との相互承認

調査 内容

マレーシアの国家規格の内容について、マレーシア運輸省に対してヒアリングを行った上で、JSA-S1004と国家規格との相互承認のあり方を、既存の相互承認制度を参考にして整理し、相互承認制度を構築する上での課題についても整理した上で、相互承認のあり方について提案する。

事例紹介：タイにおけるISO23412の国家規格化について

規格名：Thai Conformity Assessment Standard

NAC 23412-2564 (2021)

INDIRECT, TEMPERATURE-CONTROLLED REFRIGERATED DELIVERY

SERVICES – LAND TRANSPORT OF PARCELS WITH INTERMEDIATE TRANSFER

発表日：政府官報にて2021年6月28日発表



すべての国家規格は、国際標準化法（2008年）に基づき、関連省庁など関連各所の代表からなる National Standards Council(NSC,国家規格評議会)の場で承認された後、国会の決議を得て勅令として交付される（出典：JETRO「タイ工業規格（TIS）の概要と認証マークの取得について」2018年3月）。

概要：本規格は、ISO 23412: 2020「温度管理保冷配送サービス– 輸送過程での積替えを伴う荷物の陸送」を採用し、ISOの英語原文に従い、同一のまま転載することで作成された。

2. 調査報告（中間報告）

②JSA-S1004規格の相互承認のあり方に関する調査について

調査② I. JSA-S1004と国内規格等との相互承認

ISO23412をベースとしたタイの国家規格を同一の認証機関が認証する場合 （要求事項が同一の場合）

- ISO23412が2020年6月に策定されたことを受けて、本年6月にタイにおいてISO23412を元にした国家規格を策定。
- タイでISO23412の認証をBSIより取得した事業者が、BSIより国家規格の認証を受けたい場合は、ISO23412審査時から変更がないかを文書審査（約半日）で確認することにより、国家規格の認証が付与されることとなる。（BSIへのヒアリング結果より）



JSA-S1004をベースとした国家規格を違う認証機関が認証する場合 （マレーシアの例）

- 国家規格を認証する審査機関となる条件
- JSA-S1004の認証機関と国家規格の認証機関が違った場合の取り扱い
- 日ASEANコールドチェーン物流認証審査ガイドラインの活用

今後マレーシア標準局
にヒアリング